

令和3年度事務事業の見直しについて(概要)

1 趣旨

新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政状況は極めて厳しい状況に直面していますが、そのような状況においても、重要施策を推進していく必要があります。

令和3年度は、行政改革の視点から事務事業の見直しを行い、より効率的・効果的な事業の方向性を示すものです。

2 取組項目

市単独事業を中心に、当該事業の妥当性、効率性、有効性の観点から確認を行いました。

- ・扶助費の見直し(サービス内容や支給の効果等について検証)
- ・イベント事業の見直し(目的や必要性、実施に係る人件費を検証)

3 事業の方向性

今後の事業の方向性については、扶助費とイベント事業で分けて整理しています。

<扶助費>

区分	件数
廃止	1件
見直して継続	16件
現状のまま継続	77件
合計	94件 ¹

<イベント>

区分	件数
廃止	3件
休止	4件
統合	1件
見直して継続	24件
現状のまま継続	1件
合計	33件

※今回の見直し内容については、令和4年度当初予算の反映状況を確認しています。

¹ 平成30年度点検結果を踏まえ、既に「廃止済み」など対応済みの事業(6件)は含んでいません。